



教門田負画

十八番

日保乃
守之
乃

錦
花
年



牙
物

新
之

如亭 金出作

升履西五國虫





花
鳥
集

竹亭 金水作

介履曲五國虫



足利雲井丞
氏仲

摂津国江口の阿曾昆
夜河屋の落葉

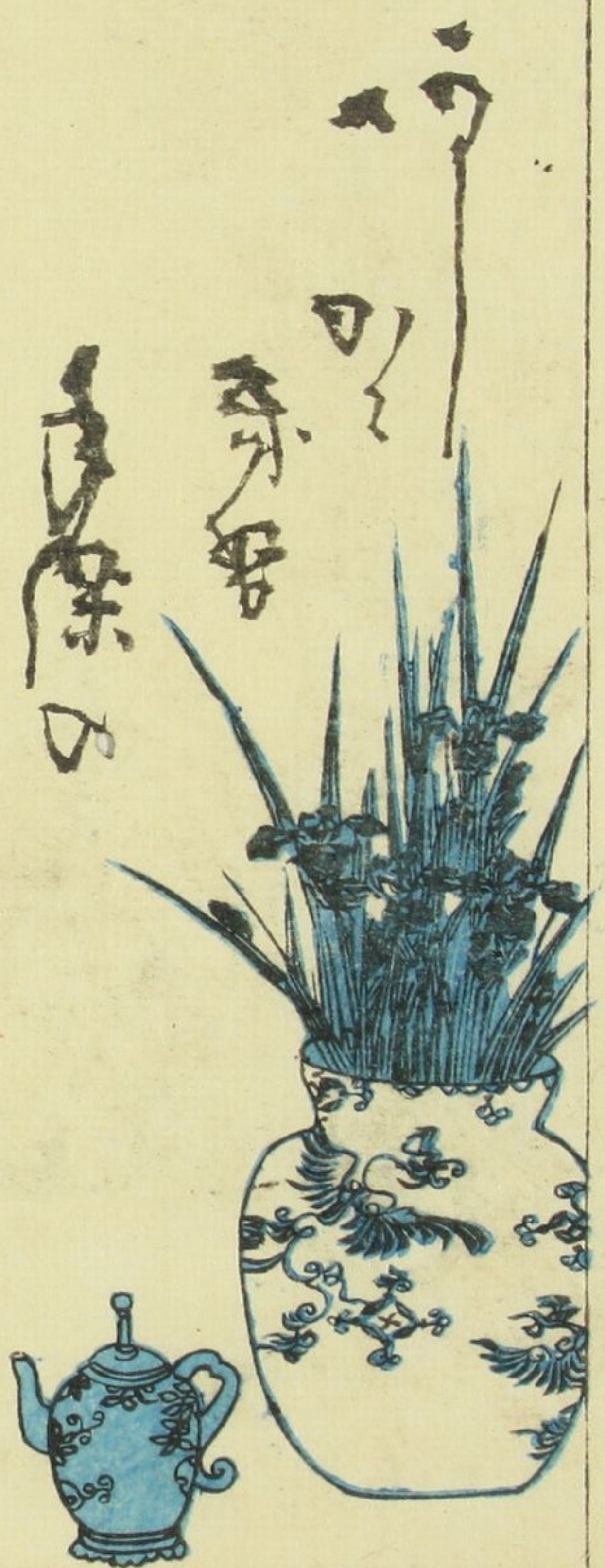


手紙十六編

豊国画

金多作
玉貞画
玉の巻

同清



豊国画



上十五才の光代君と
 生むのひ時年の夏
 岡難世を設けのひ
 今春三月まは男子
 四年春あり奉る
 君と見し奉る
 三郎殿ともやと
 村の都の舞の
 春ふのひ
 白ふ
 君と緋名つから
 多の好まへ人のまの
 君君

雲井丞二男
 浪稚

光十代君

千代六十一冊

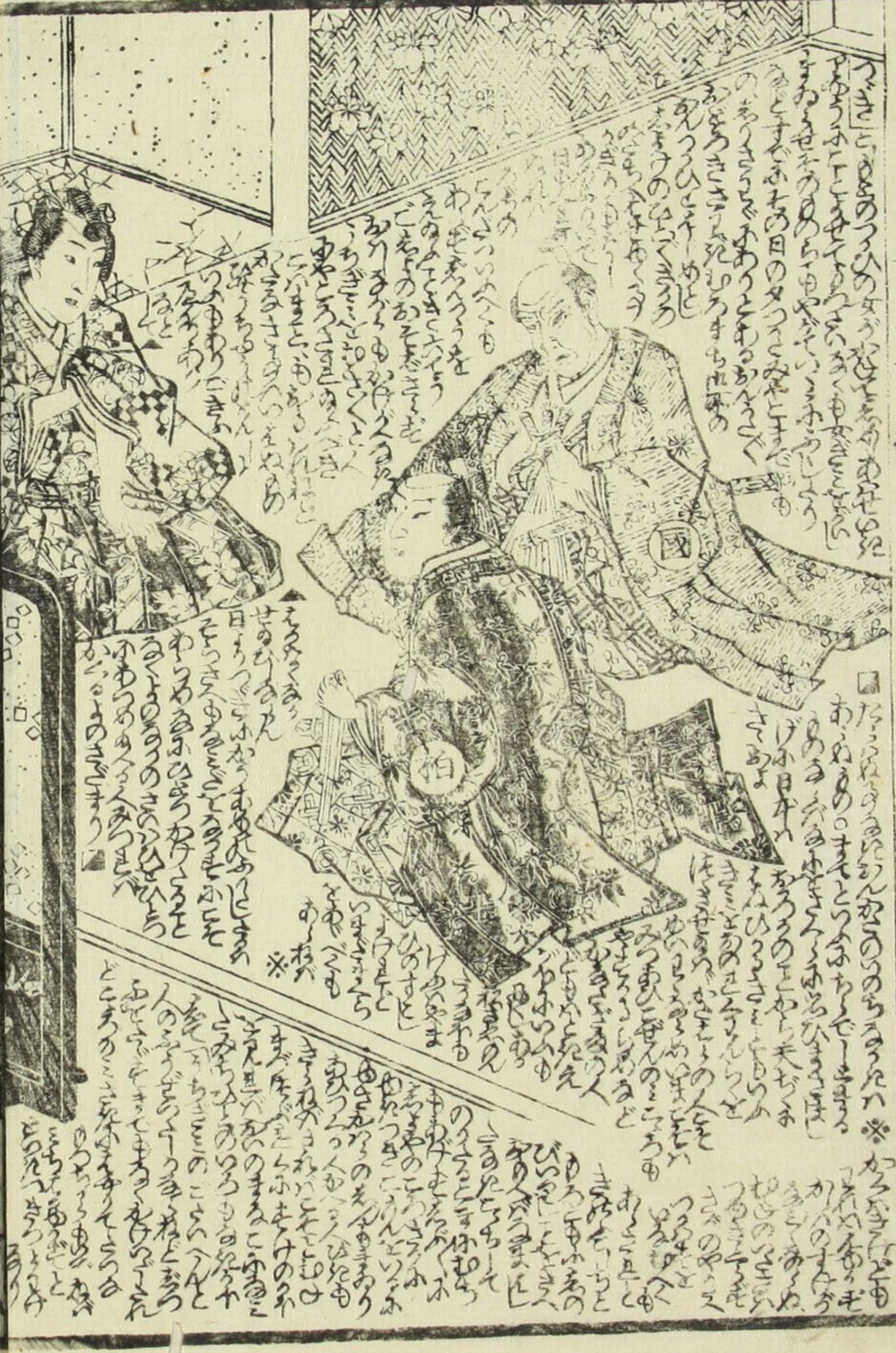


室町將軍
 義登公御其所明石の上
 六條河原七才の時明石の浦
 絶生今年七才の縁の裏葉の
 十三才めて也與入若菜の

序文
 口画の
 たる

あつた
 二才の娘

曲の因由



手紙十七編

手紙十七編

二

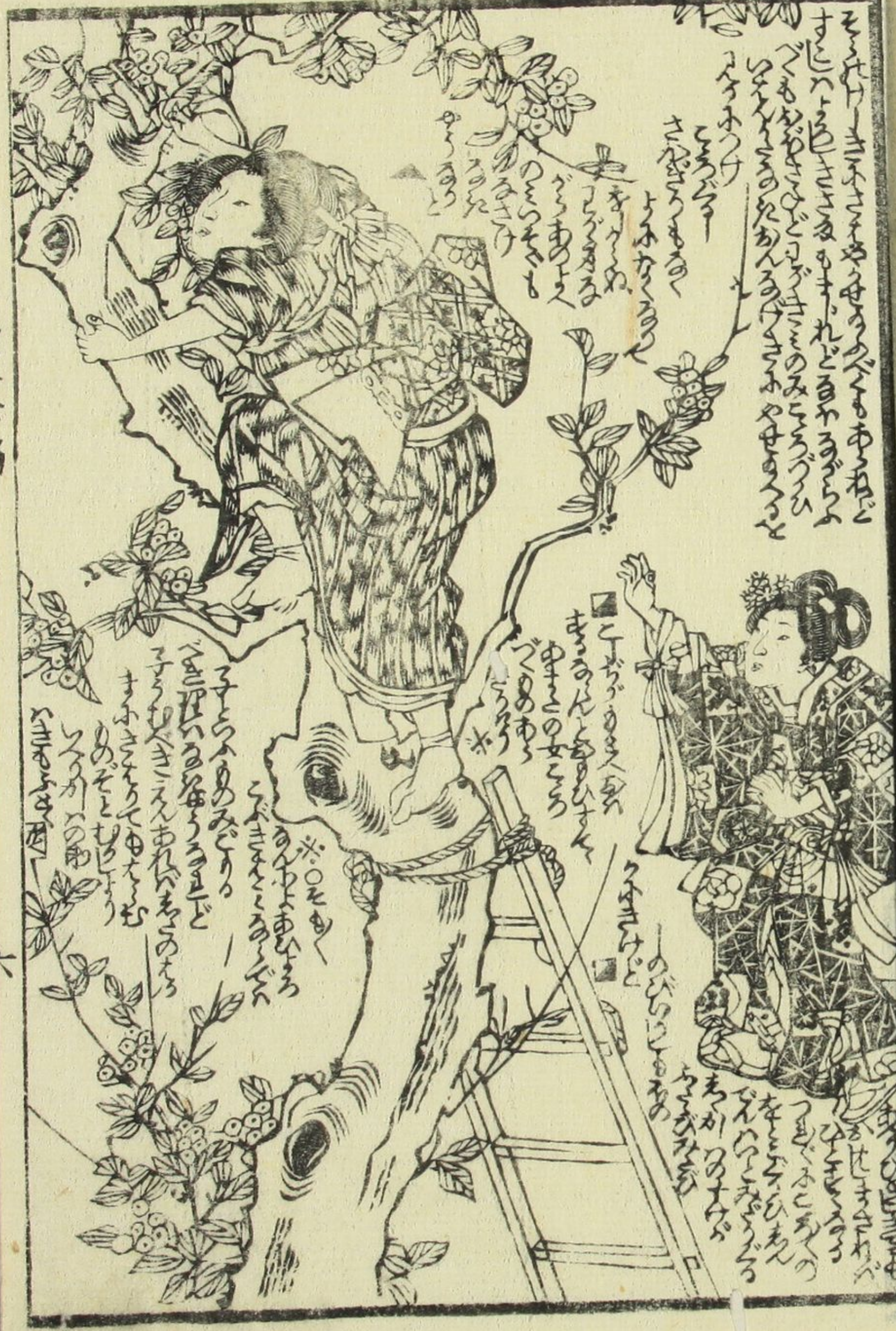
Handwritten text in vertical columns, likely a preface or introductory notes. The text is dense and fills the upper portion of the left page, above the illustration. It appears to be a traditional form of Japanese calligraphy.

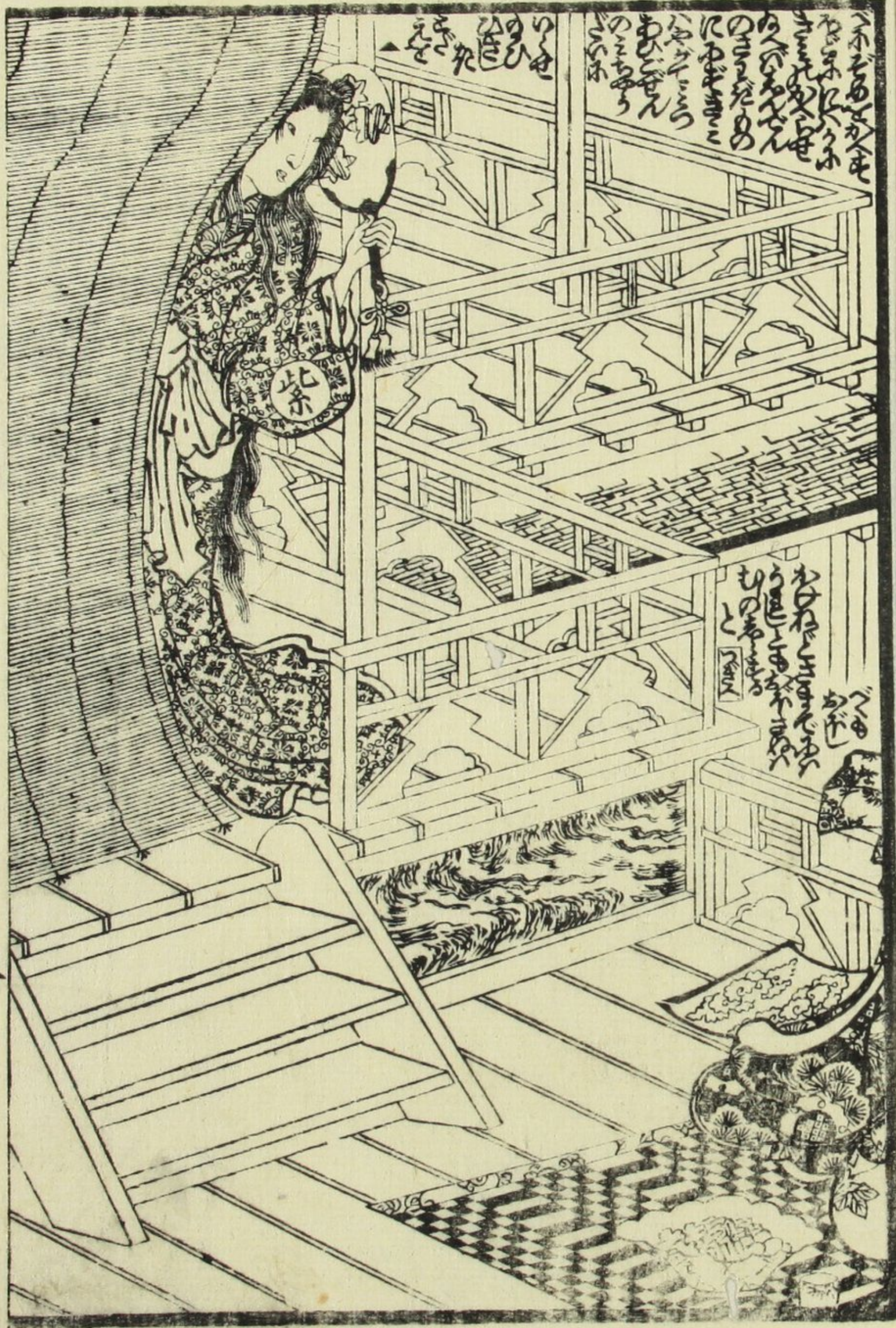
Handwritten text in vertical columns, continuing from the upper section or as separate notes. It is located at the bottom of the left page, below the illustration.

Handwritten text in vertical columns, continuing the text from the left page. It is located at the top of the right page, above the illustration.

Handwritten text in vertical columns, located at the bottom of the right page, below the illustration.







北条



Vertical Japanese text columns, likely bleed-through from the reverse side of the page, surrounding the illustration of the two women.





丁巳春錦橋堂新板

口中固齒散 大瓶百兩
御藥 功一ぬ名を 一うねた 一うね血
龍一血のり 一たぬを 一うね血
能。用い各うのうもふくうくもまのり

移りつわごとをまた
方ゆてもあつごうの申入

清浄 まろい 一包代
精製 白妙 卅二銅

まじりて入る用ゆれがら
白くあつごうの

寐復の太奇藥 五代
小児男女早も一可と海を東方之

浮寐鳥臙連 五編空中樓花咲作
揃一陽齋豊國画

葛葉丸重錦 五編万亭應賀作
揃一陽齋豊國画

英雄五弁 五編万亭應賀作
揃一陽齋豊國画

雛鶴世湯壽 紅摺 山東菴京山作
大本 一冊 一陽齋豊國画

菴南文素箱 中形山 東菴
全冊京山 作

庄 地本 江戶中橋廣小路
錦繪 山田屋庄次郎







新古今和歌集

十一卷

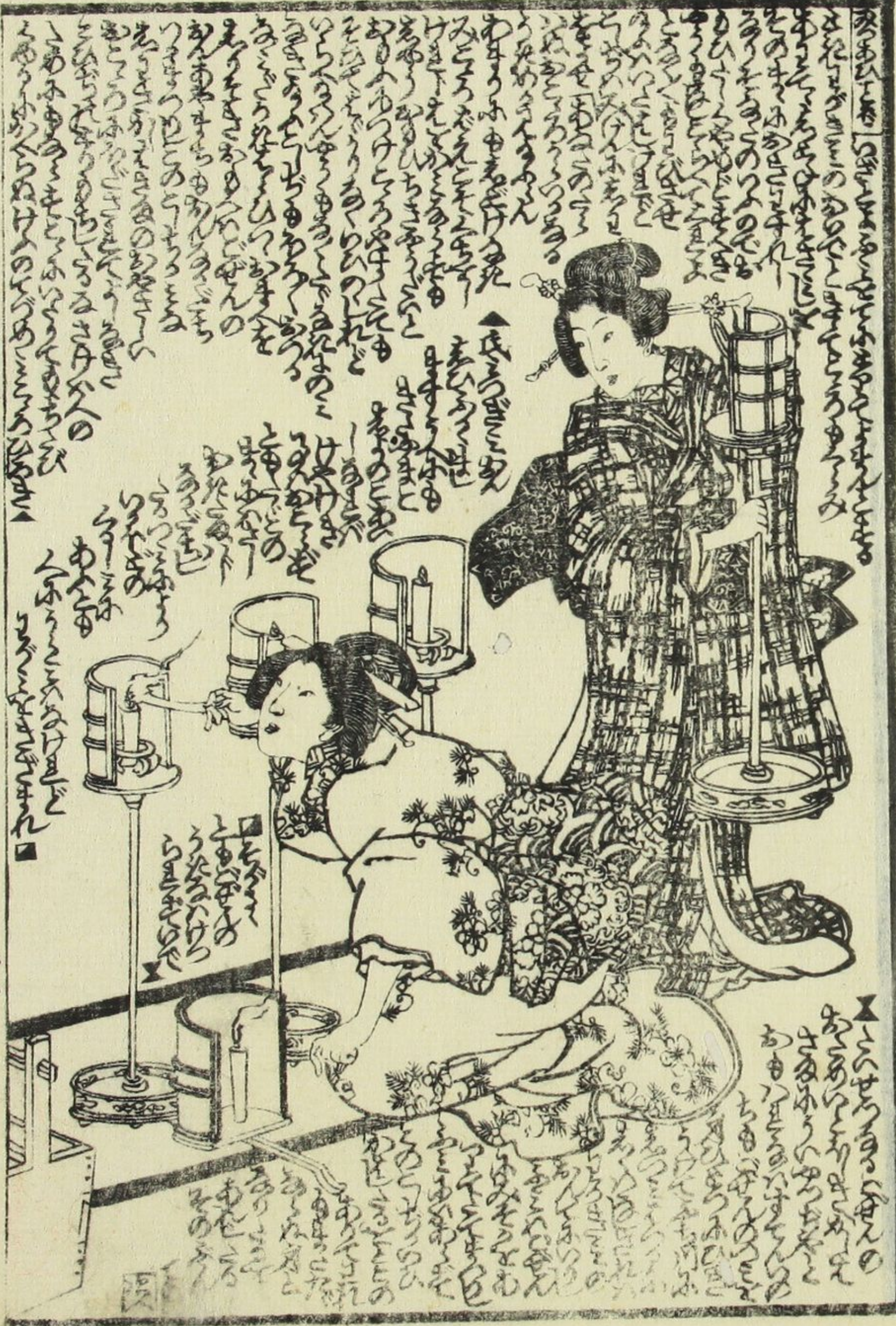
白

守

保

新古今和歌集
十一卷
白守保





手架十一編

是則
日深
室山
園貞

下

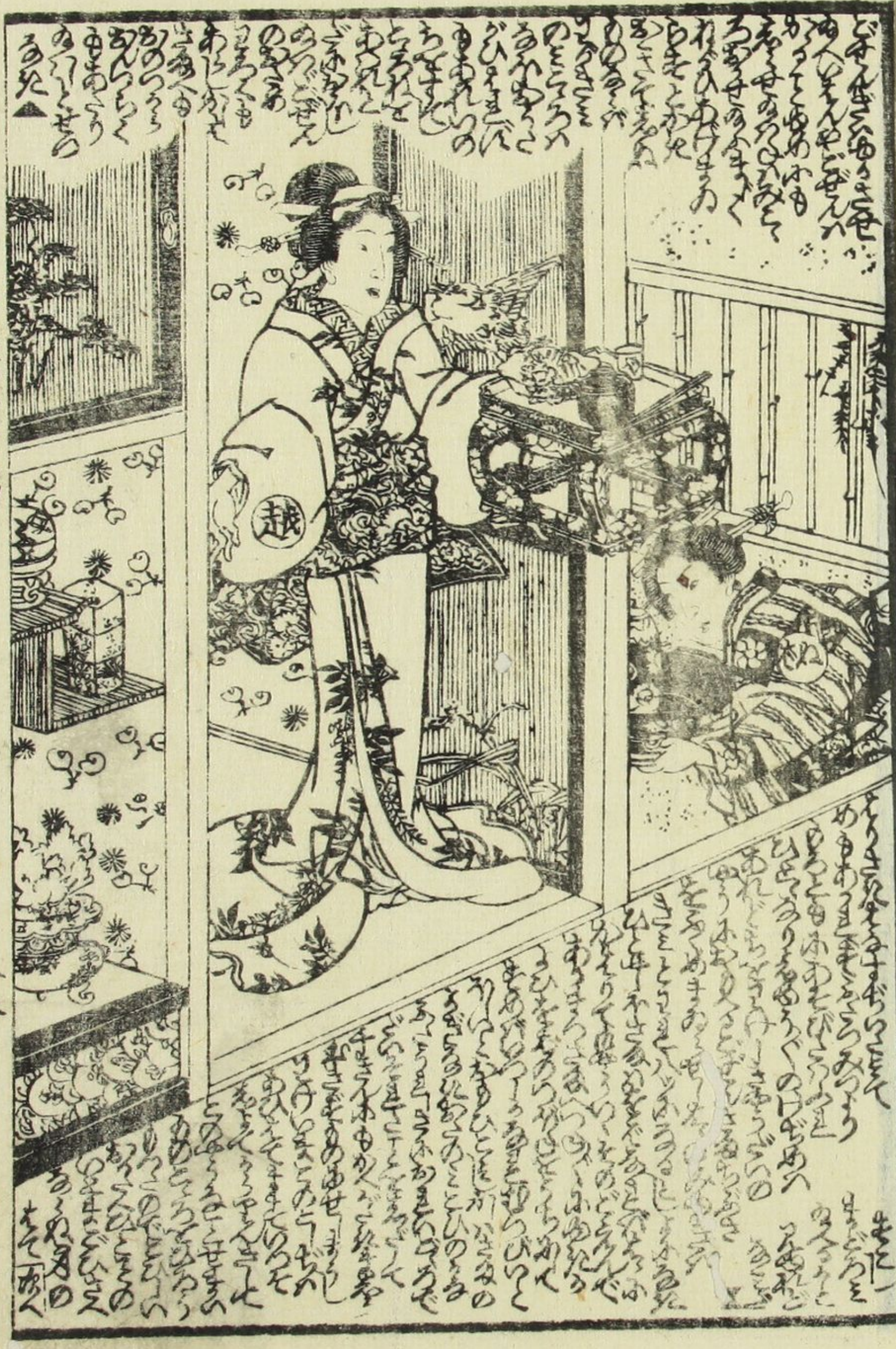


紅印



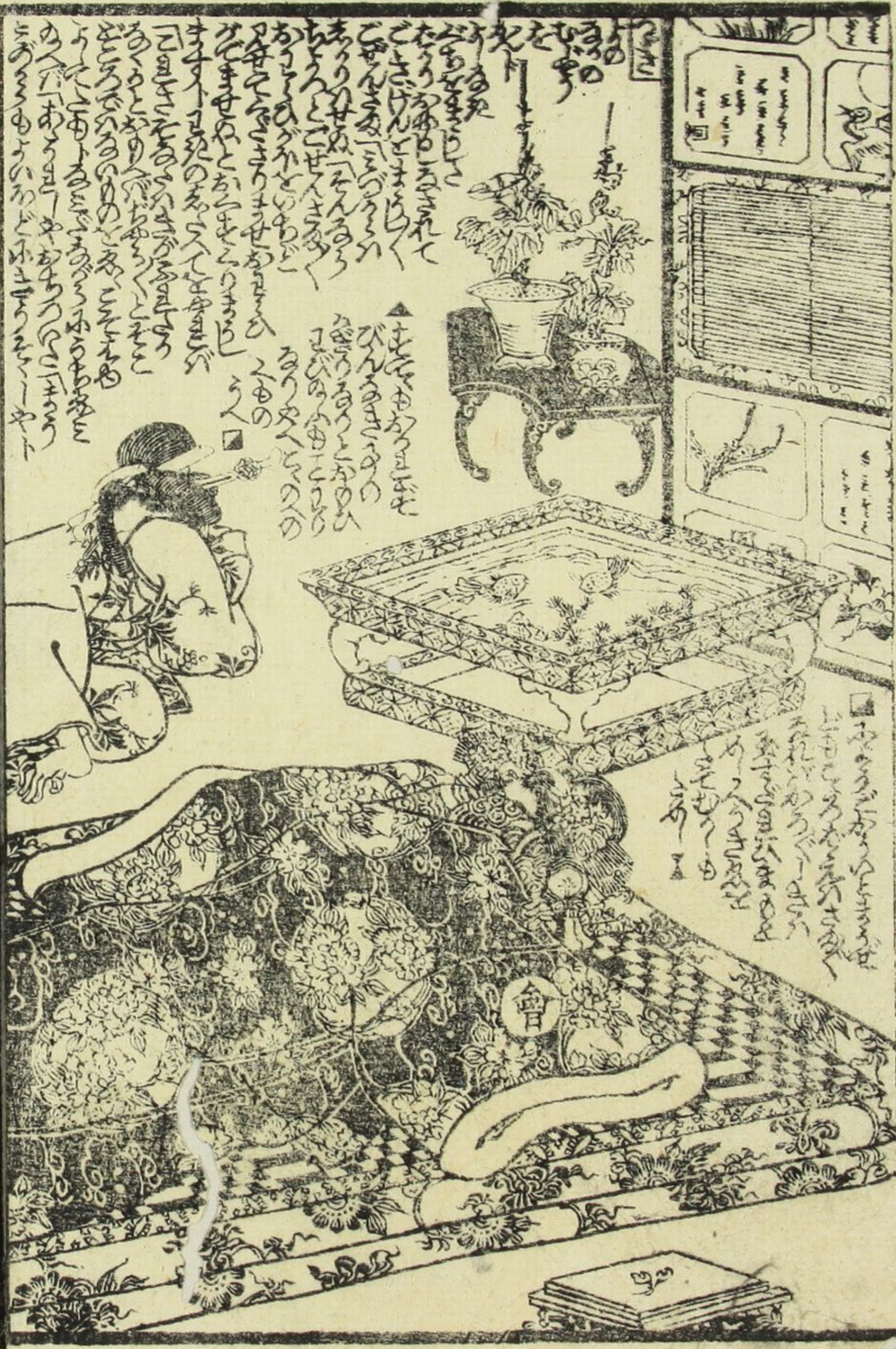
あつちへはさういふ
さういふはさういふ
さういふはさういふ
さういふはさういふ
さういふはさういふ
さういふはさういふ
さういふはさういふ
さういふはさういふ
さういふはさういふ
さういふはさういふ

あつちへはさういふ
さういふはさういふ
さういふはさういふ
さういふはさういふ
さういふはさういふ
さういふはさういふ
さういふはさういふ
さういふはさういふ
さういふはさういふ
さういふはさういふ



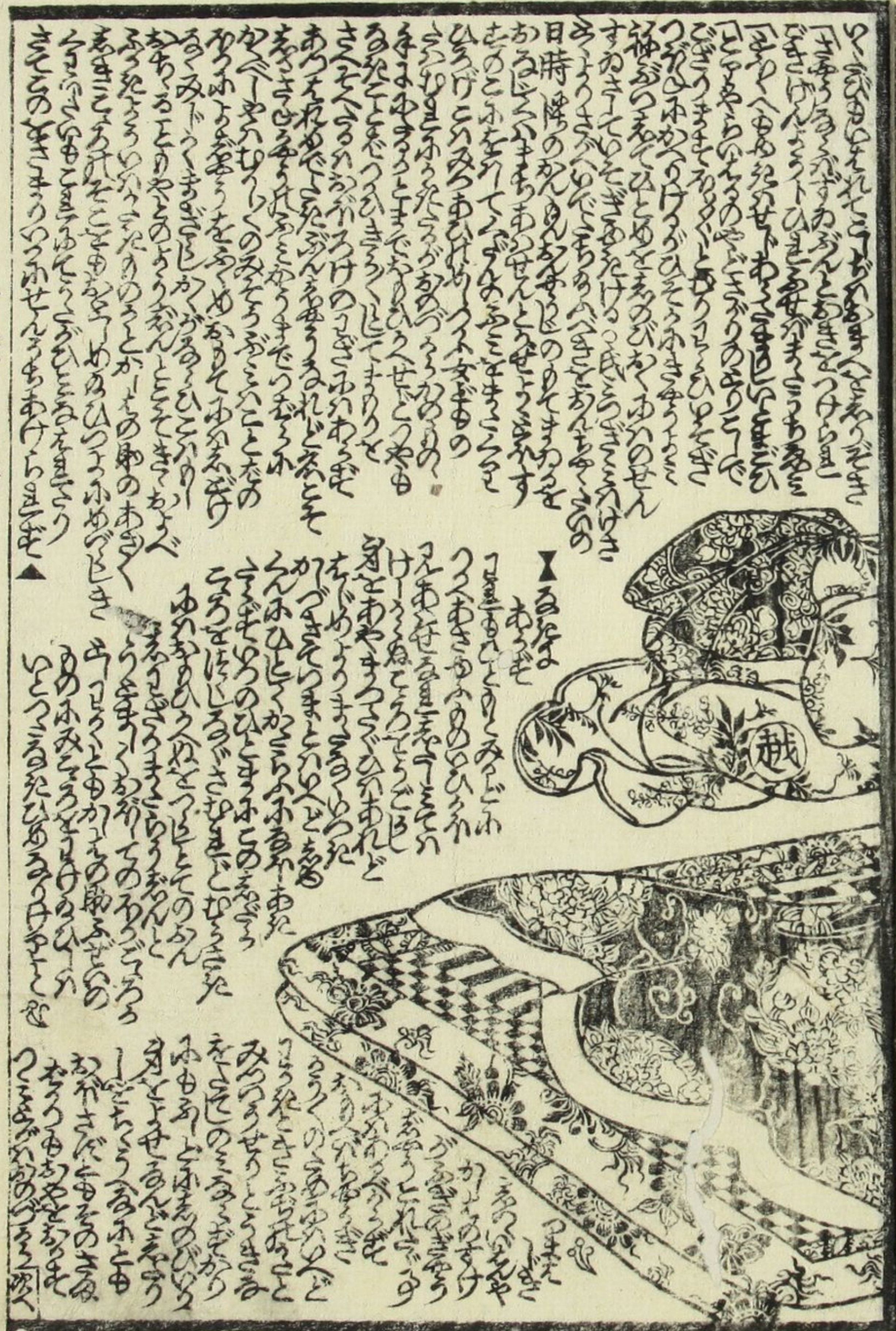
あつちへはさういふ
さういふはさういふ
さういふはさういふ
さういふはさういふ
さういふはさういふ
さういふはさういふ
さういふはさういふ
さういふはさういふ
さういふはさういふ
さういふはさういふ

あつちへはさういふ
さういふはさういふ
さういふはさういふ
さういふはさういふ
さういふはさういふ
さういふはさういふ
さういふはさういふ
さういふはさういふ
さういふはさういふ
さういふはさういふ



あまのこころはまじり
 けりてあまのこころ
 めいりてあまのこころ
 ありてあまのこころ

あまのこころはまじり
 けりてあまのこころ
 めいりてあまのこころ
 ありてあまのこころ



あまのこころはまじり
 けりてあまのこころ
 めいりてあまのこころ
 ありてあまのこころ

あまのこころはまじり
 けりてあまのこころ
 めいりてあまのこころ
 ありてあまのこころ



Horizontal columns of handwritten Japanese text on the right page, positioned above the illustration.



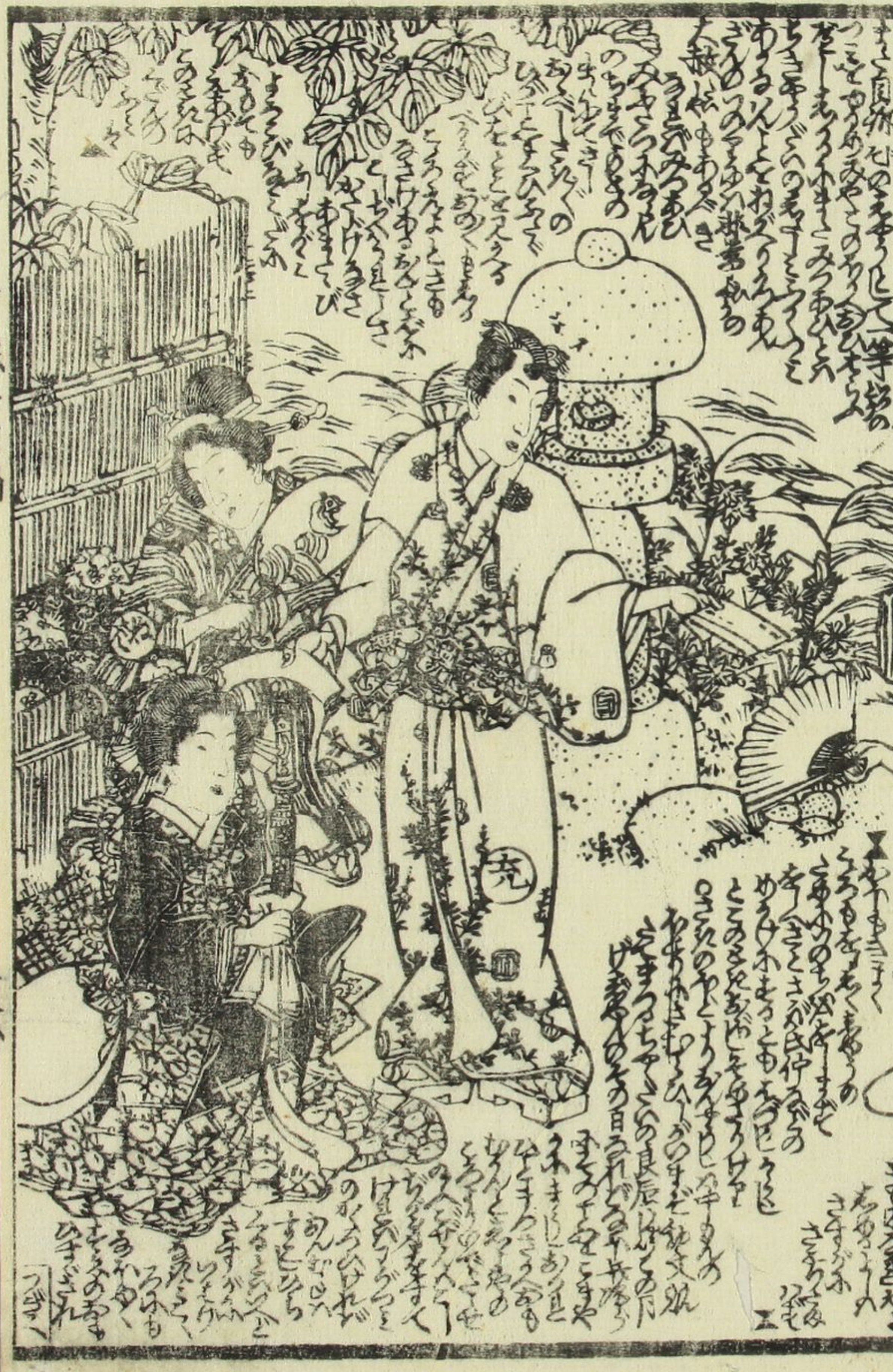
Horizontal columns of handwritten Japanese text on the left page, positioned above the boat illustration.

Horizontal columns of handwritten Japanese text on the left page, positioned below the birds illustration.



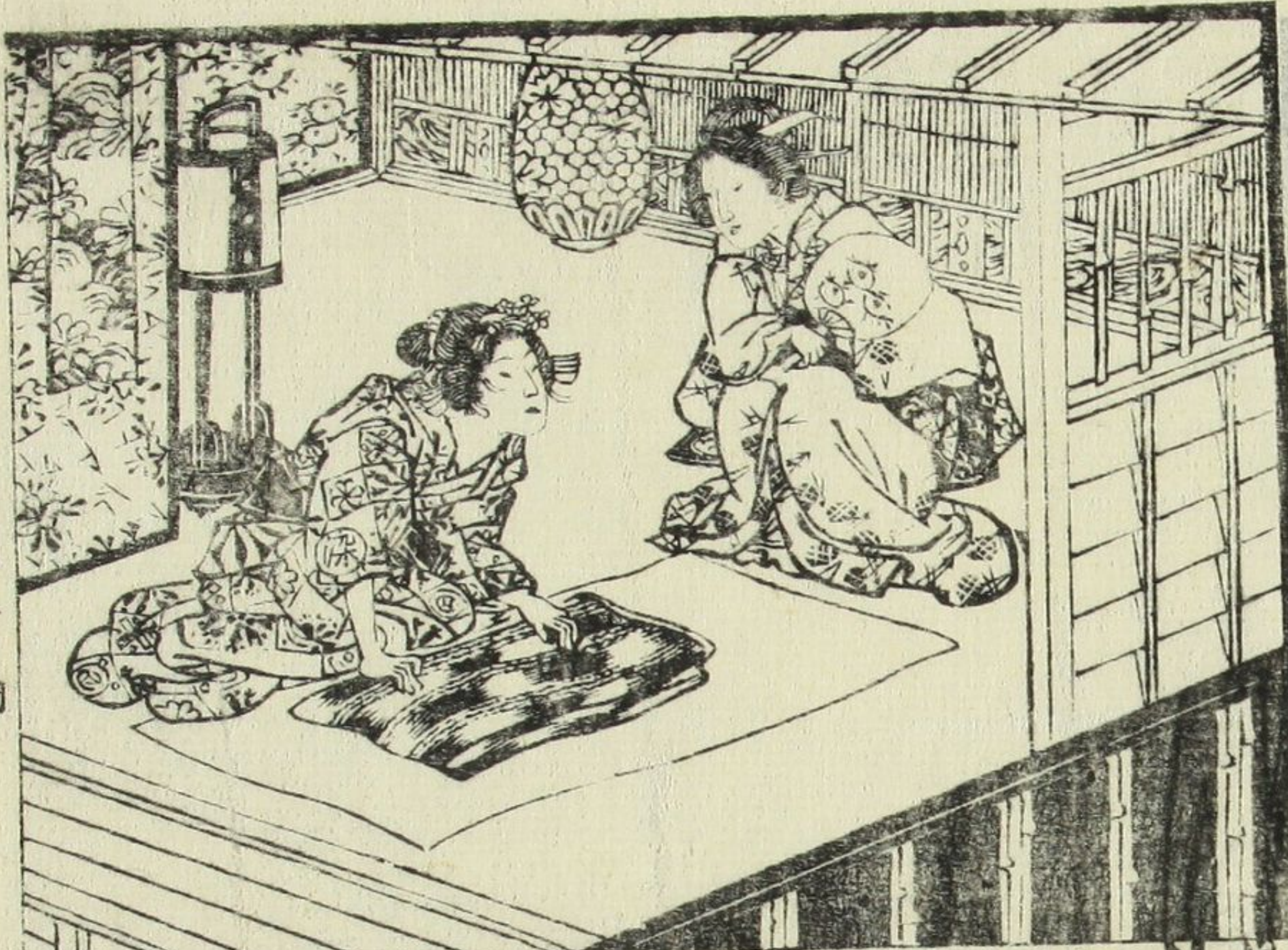
つぎとあたまはこころ
さみだくはきしきうみつ
るみくはまきしきうみつ
さみだくはきしきうみつ
さみだくはきしきうみつ
さみだくはきしきうみつ
さみだくはきしきうみつ
さみだくはきしきうみつ
さみだくはきしきうみつ
さみだくはきしきうみつ

わがうらむを
うらむを
うらむを
うらむを
うらむを
うらむを
うらむを
うらむを
うらむを
うらむを

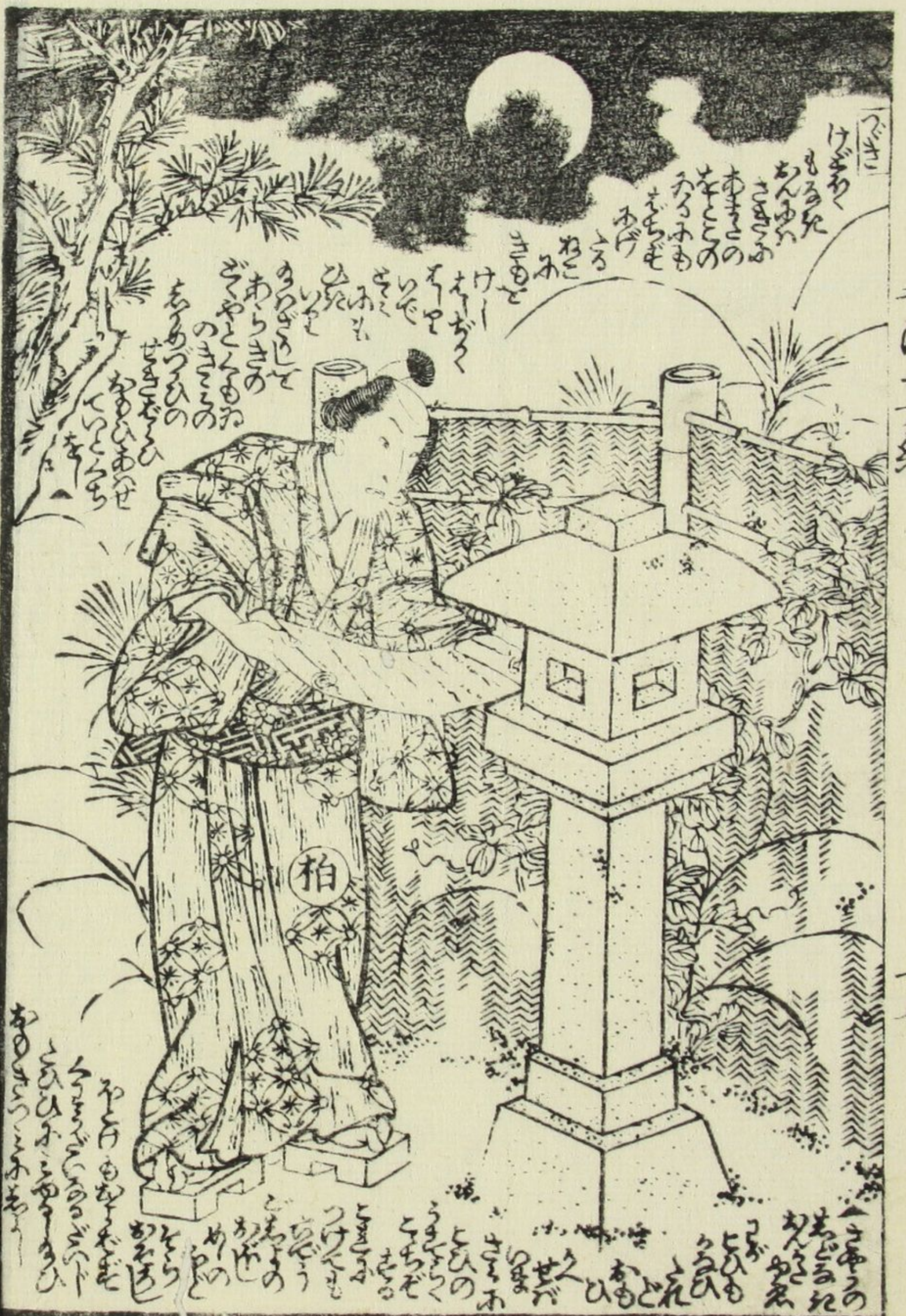


つぎとあたまはこころ
さみだくはきしきうみつ
るみくはまきしきうみつ
さみだくはきしきうみつ
さみだくはきしきうみつ
さみだくはきしきうみつ
さみだくはきしきうみつ
さみだくはきしきうみつ
さみだくはきしきうみつ
さみだくはきしきうみつ

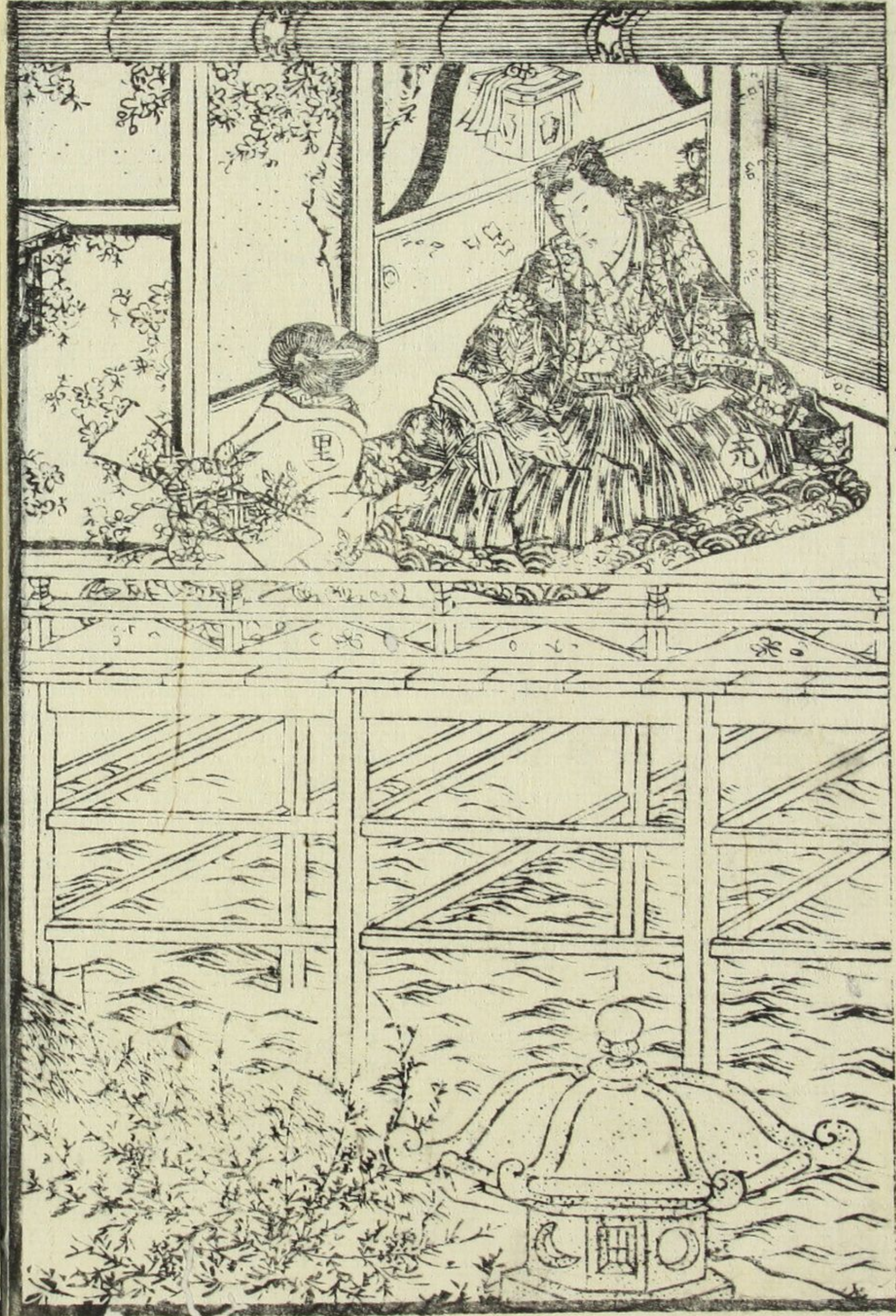
わがうらむを
うらむを
うらむを
うらむを
うらむを
うらむを
うらむを
うらむを
うらむを
うらむを



五の若かりし
 ありては...
 ...
 ...
 ...



けさの
 ...
 ...
 ...



二六十一冊

十一



天子の御用...
 御用...
 ...
 ...
 ...
 ...

...
 ...
 ...
 ...
 ...
 ...



國貞画仙果作

...
 ...
 ...
 ...
 ...

丁巳初春錦橋堂新板目録

造榮櫻叢紙 十編 梅彦作 芳虎画	足利情平深草 十九編 松亭 金水作	品定五人娘 六編 京山作	結鹿守紺屋説 五編 花咲作	名香坊五拾三驛 六編 芳虎画	澤蕨摺巻紙 五編 調布作	吾妻下
---------------------------	----------------------------	--------------------	---------------------	----------------------	--------------------	------------	-----	-----	-----	-----

